

リムパーザ 使用のためのコンパニオン診断をご希望の方へ

乳がんや卵巣がんの 5~10%は、遺伝的な要因が強く関与して発症していると考えられています（遺伝性乳がん卵巣がんと言います）。遺伝性乳がん卵巣がんの原因遺伝子の一つである *BRCA1/2* 遺伝子に変異があり、*BRCA1/2* タンパクがうまく働かないことで癌になっている場合にのみ使用できるリムパーザという薬があります。当院ではリムパーザ使用の可否のための *BRCA1/2* 遺伝学的検査（コンパニオン診断）を行っております。ご希望の方は、かかりつけの医師にご相談下さい。受診までの流れをご説明いたします。

ここで行われる検査に必要な費用は保険適応ですが、検査結果説明後の遺伝カウンセリングは保険適応外の自己負担となりますのでご了承ください。

- ① かかりつけ医にリムパーザの使用の対象となるのかをお尋ねください。
- ② リムパーザの使用対象であればコンパニオン診断を希望することを伝えてください
- ③ かかりつけ医が和歌山県立医科大学遺伝診療部（周産期情報センター；遺伝専門回線）に受診依頼の電話をかけます
- ④ お電話ではかかりつけ医から受診される方のお名前、ご連絡先などの情報をお伺いします
- ⑤ 検査の予約日をお知らせします
- ⑥ 担当医よりパンフレット「**リムパーザ**を服用される患者様とご家族へ」を受け取り、目を通しておいてください
- ⑦ 予約日に産婦人科外来で受け付けをしてお待ち下さい
- ⑧ 看護師が遺伝診療部にご案内いたします
- ⑨ 検査についての説明をお聞きいただき、同意される場合には検査を行います
- ⑩ 検査結果がわかるまでには約3週間かかります
- ⑪ 次回の受診日を予約した後、総合受付でお会計をしてお帰り下さい

リムパーザ使用のための基準をお示しします

- *BRCA1/2* 遺伝子に病的変異あるいは病的変異疑いがみられる
- 乳がん組織は HER2 陰性で手術適応ではないか再発である
- アントラサイクリン系およびタキサン系の抗悪性腫瘍剤をすでに使用している

